3 高等学校 初任者研修

- 令和4年度（1年次）、令和3年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上につながる幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は年間21日、2年次は1日の校外研修があります。詳細については、「初任者研修の手引き」をご確認ください。「研修の手引き」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ>研修/生徒実習>指定研修>初任者研修（高等学校））
- ここでは総合教育センターまたは体育センターで行う研修講座のみ説明しています。

1 「1年次研修」について

1年次の校外研修は年間21日です。そのうち14日は共通必修研修として総合教育センターの研修を受講します。その他、選択必修研修として4日、地区校長会が計画する研修3日（手引き参照）、合わせて7日間受講します。

(1) 共通必修研修（14日）

各研修の詳細は、p.19～21を参照してください。

講座名		実施日	講座名		実施日
教職基礎研修Ⅰ		4月19日（火）	教職基礎研修Ⅱ 【オンデマンド動画視聴】		8月1日（月）～ 8月26日（金）
教科指導基礎研修Ⅰ		4月26日（火）	教職基礎研修Ⅲ		8月30日（火）
生徒指導基礎研修Ⅰ		5月10日（火）	生徒指導基礎研修Ⅱ		9月27日（火）
体験研修 （A、Bいずれか指定された1講座を受講する。）	A	5月17日（火）	教科指導基礎研修Ⅲ （A、Bより指定された1講座を受講する。）	A	10月18日（火）
	B	5月24日（火）		B	10月25日（火）
教科指導基礎研修Ⅱ （A～Cより指定された1講座を受講する。）	A	6月7日（火）	教科指導基礎研修Ⅳ （A～Cより指定された1講座を受講する。）	A	11月8日（火）
	B	6月14日（火）		B	11月15日（火）
	C	6月21日（火）		C	11月29日（火）
夏期研修 （A、Bいずれか指定された1講座を受講する。）	A	①【オンデマンド動画視聴】 6月20日（月）～ 7月15日（金）	生徒指導基礎研修Ⅲ	12月6日（火）	
		②【センター参集研修】 7月25日（月）			
	B	①【オンデマンド動画視聴】 6月20日（月）～ 7月15日（金）	課題研究研修	令和5年 1月24日（火）	
②【センター参集研修】 7月26日（火）					

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修

キャリアステージ 基礎形成期 伸長期 充実期 次世代育成期・管理職期

講座番号・講座名		実施日		内容、連絡等	
1-1-02-09 夏期研修A		①【オンデマンド 動画視聴】 6月20日(月)～ 7月15日(金)		教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。また、授業改善に向けて「授業と評価の一体化」についての理解を深めます。 オンライン講義 「授業と評価の一体化」(6月20日～7月15日) 講師 山梨大学 名誉教授 堀 哲夫 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」(7月25日)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	②【センター参集研修】 7月25日(月)		■詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。	
	⑥ ⑦ ⑧ ⑨				
1-1-02-10 夏期研修B		①【オンデマンド 動画視聴】 6月20日(月)～ 7月15日(金)		教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。また、授業改善に向けて「授業と評価の一体化」についての理解を深めます。 オンライン講義 「授業と評価の一体化」(6月20日～7月15日) 講師 山梨大学 名誉教授 堀 哲夫 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」(7月26日)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	②【センター参集研修】 7月26日(火)		■詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。	
	⑥ ⑦ ⑧ ⑨				
1-1-02-11 教職基礎研修Ⅱ		【オンデマンド 動画視聴】 8月1日(月)～ 8月26日(金)		本県の教育課題を理解するとともに、教員として必要とされる基本的な知識や配慮事項について学びます。 オンライン講義 「キャリア教育の現状と課題」 学びの改革支援課指導主事 オンライン講義 「ネット社会の現状と情報モラル教育」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 オンライン講義 「教材づくりと著作権」 情報・産業教育部専門主事	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■課題・視聴方法等の詳細については、別途送付します。	
	④ ⑤	⑩ ⑪			
1-1-02-12 教職基礎研修Ⅲ		8月30日(火)		ホームルーム経営について理解を深め、集団づくりや人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義・演習 「学校教育に活かすコーチング」 講師 P H P 研究所公認ビジネスコーチ(上級) 久米 昭洋 講義・演習 「教育法規に基づく教育実践」 講師 淑徳大学 教授 黒川 雅子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■持ち物 なし	
	④ ⑤	⑩ ⑪			
1-1-02-13 生徒指導基礎研修Ⅱ		9月27日(火)		いじめ、不登校等、本県の生徒指導上の喫緊の課題への理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。また、事例検討研修を通して、生徒理解やチーム支援のあり方について学び合います。 講義・演習 「生徒指導に関わる喫緊の課題と対応」 心の支援課指導主事 演習 「生徒理解とチーム支援」(事例検討研修) 生徒指導・特別支援教育部専門主事	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■持ち物 生徒指導基礎研修Ⅰで配布する「事例記入用紙」に生徒指導事例の概要をまとめ、コピー4枚を持参。	
	④ ⑤	⑩ ⑪			
1-1-02-14 教科指導基礎研修ⅢA		10月18日(火) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施		中学校の授業を参観するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 オンライン講義 「参観の観点」 教職教育部教育指導専門員 オンライン授業参観 中学校の授業を動画で参観 オンライン研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 オンライン研究協議 「授業改善に向けて」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■持ち物 なし ■A Bのいずれかを指定します。	
	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑫				
1-1-02-15 教科指導基礎研修ⅢB		10月25日(火) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施		中学校の授業を参観するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 オンライン講義 「参観の観点」 教職教育部教育指導専門員 オンライン授業参観 中学校の授業を動画で参観 オンライン研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 オンライン研究協議 「授業改善に向けて」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■持ち物 なし ■A Bのいずれかを指定します。	
	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑫				
1-1-02-16 教科指導基礎研修ⅣA		11月8日(火)		初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。	
	⑥ ⑦ ⑧ ⑨				

初任者研修(高)

初任者学校

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修											
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		次世代育成期・管理職期		
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等				
初任者研修(高)	1-1-02-17 教科指導基礎研修IVB		11月15日(火)		初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
			⑥	⑦	⑧	⑨					
1-1-02-18 教科指導基礎研修IVC		11月29日(火)		初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-19 生徒指導基礎研修Ⅲ		12月6日(火)		ホームルーム経営や校内連携について理解を深め、教育相談と人間関係づくりのための理論と実践を学びます。 講義・演習 「生徒指導とホームルーム経営」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習 「保健室の事例から考える校内連携」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「教育相談と人間関係づくり」 講師 松本大学 教授 岸田 幸弘 ■持ち物 なし							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
		④		⑩	⑪						
1-1-02-20 課題研究研修		1月24日(火)		教科指導に関する1年間の自己課題研究の成果を発表するとともに、2年目の課題に向けての展望を見出します。 発表・研究協議 「自己課題研究発表会」 グループ別分科会にて、年間を通して研修した教科指導に関する自己課題についての発表を行い、次年度に向けた課題を明確にします。 ■詳細は別途送付します。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑫					

初
高
等
学
校
初
任
者
研
修

(2) 選択必修研修 (4日)

選択必修研修は、総合教育センターまたは体育センターの研修講座の中から選択してください。

(注) 学校行事、地区校長会が計画する研修と日程が重複しないように選択してください。

選択研修群	日数	研修の種類	選択	申込み先
教科基礎群 教科の基礎・基本について学ぶ講座	2日	総合教育センター講座 (p. 22)	「教科基礎群」の中から、担当教科に関する研修を選択する。	総合教育センター
		体育センター講座 (保健体育科のみ) (p. 76～81)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教科基礎」と記載されているの中から選択する。	
教育課題群 今日的な教育課題の解決を目指した実践的な講座	2日	総合教育センター講座 (p. 23)	「教育課題群」の中から選択する。	
		体育センター講座 (p. 76～81)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教育課題」と記載されているの中から選択する。	

*教科基礎群：書道の対象者は、教科・領域の「国語」から「書写・書道 基本」を含めて2日を選択する。

(3) 欠席の対応について

総合教育センター教職教育部に連絡してください。代替講座について相談の上、「指定研修講座欠席・遅刻・早退届(様式第60号)」を作成し、総合教育センター所長あてに提出してください。

高等学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	高校国語科 基本 ～学習指導要領に基づく授業づくり～	6月2日(木)	41
	3-1-01-24	古典 基本 ～校種間の連携を大事にした古典指導～	9月30日(金)	41
	3-1-01-27	書写・書道 基本 ～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	11月25日(金)	42
地歴・公民	3-1-02-03	高校地歴科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～	7月1日(金)	42
	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ ～遺跡発掘から深める教材研究～	6月17日(金)	42
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ ～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月12日(火)	42
	3-1-02-23	中学校・高校公民 基本 ～主権者教育を意識した授業づくり～	9月15日(木)	42
数学	3-1-03-01	高校数学 基礎 ～授業づくりの基礎・基本と教材研究～	6月23日(木)	43
	3-1-03-31	高校数学 基本 ～統計的な探究プロセスとICT活用～	7月20日(水)	44
	3-1-03-32	中学校・高校連携数学 基本Ⅰ ～評価問題を活用する授業づくり～	11月7日(月)	44
	3-1-03-34	中学校・高校連携数学 基本Ⅱ ～数学的活動の充実とその背景～	9月29日(木)	45
理科	3-1-04-06	高校理科 基礎 ～理科の見方・考え方をはたらかせる授業～	6月2日(木)	45
	3-1-04-07	高校理科実験 基礎ⅠA ～高校生物の基礎実験と指導を学ぶ～	6月23日(木)	45
	3-1-04-08	高校理科実験 基礎ⅠB ～高校化学の基礎実験を学ぶ～	7月22日(金)	45
	3-1-04-09	高校理科実験 基礎Ⅱ ～物理・地学領域の基礎実験を考える～	7月14日(木)	46
	3-1-04-22	高校理科 基本Ⅱ ～課題探究の指導法を学ぶ～	11月11日(金)	46
	3-1-04-23	高校理科 基本Ⅲ ～課題探究のまとめ方を学ぶ～	11月11日(金)	46
	3-1-04-56	高校理科 授業づくり ～生徒を主役にする授業改善～	9月30日(金)	47
英語	3-1-05-05	中学校・高校英語 基礎Ⅰ ～音読から自己表現につなげるために～	6月17日(金)	48
	3-1-05-06	中学校・高校英語 基礎Ⅱ ～楽しみながら力がつく言語活動～	6月30日(木)	48
	3-1-05-25	中学校・高校英語 基本 ～English Richな授業づくり～	7月22日(金)	49
音楽	3-1-07-24	中高音楽 基本Ⅰ ～調査官と学ぶ指導と評価～	6月28日(火)	50
	3-1-07-26	中高音楽 基本Ⅱ ～音楽の授業とICT～	12月2日(金)	50
	3-1-07-27	音楽 基本Ⅰ ～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月25日(火)	50
	3-1-07-28	音楽 基本Ⅱ ～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月13日(火)	50
美術	3-1-08-24	中学校・高校美術 基本Ⅰ ～資質・能力を育成する授業づくり～	7月28日(木)	51
	3-1-08-25	中学校・高校美術 基本Ⅱ ～調査官と学ぶ指導と評価～	11月1日(火)	51
	3-1-08-27	図工・美術 基本Ⅰ ～鑑賞学習の教材研究～	9月2日(金)	51
	3-1-08-28	図工・美術 基本Ⅱ ～ICT活用の中学校・高校美術～	12月2日(金)	51
家庭	3-1-09-02	中学校・高校家庭科 基礎 ～初めてでも安心！楽しい家庭科の授業づくり～	6月28日(火)	52
	3-1-09-21	家庭科 基本Ⅰ ～消費生活・環境の授業づくり～	8月9日(火)	52
	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅱ ～ICTを活用した授業づくり～	11月8日(火)	52
	3-1-09-23	家庭科 基本Ⅲ ～教材と題材構想～	7月29日(金)	52
	3-1-09-24	家庭科 基本Ⅳ ～信州の食文化と食生活の授業づくり～	10月25日(火)	52
情報	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ ～授業で取り組む著作権教育～	6月30日(木)	63
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ ～個人情報を守る情報セキュリティ～	12月9日(金)	63
	3-3-02-23	高校情報 基本 ～高校 教科「情報」教育～	10月13日(木) ～ 10月14日(金)	63
産業教育 (共通)	3-4-10-21	産業教育 基本Ⅰ ～未来を創造する人材育成～	7月14日(木)	66
	3-4-10-22	産業教育 基本Ⅱ ～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月8日(木)	66
農業	3-4-11-21	農業 基本Ⅰ ～土壌微生物と持続可能な農業生産～	7月12日(火)	66
	3-4-11-22	農業 基本Ⅱ ～プログラミングとスマート農業～	9月2日(金)	66
	3-4-11-23	農業 基本Ⅲ ～エネルギーと地域資源活用を考える～	11月2日(水)	66
工業	3-4-12-21	工業 基本Ⅰ ～ロボットを使ったプログラミング～	7月15日(金)	66
	3-4-12-22	工業 基本Ⅱ ～3Dデータの活用とものづくりを考える～	9月1日(木)	66
	3-4-12-23	工業 基本Ⅲ ～AI技術を使ったロボット制御～	11月11日(金)	66
商業	3-4-13-21	商業 基本Ⅰ ～問いづくりと学習評価～	6月17日(金)	67
	3-4-13-22	商業 基本Ⅱ ～「情報処理」の授業改善～	9月22日(木)	67
	3-4-13-23	商業 基本Ⅲ ～専門家から学び、授業を磨く～	11月14日(月)	67
福祉	3-4-15-21	福祉 基本Ⅰ ～介護技術の指導法と実践～	8月22日(月)	67
	3-4-15-22	福祉 基本Ⅱ ～教科「福祉」の教材研究と指導法～	1月19日(木)	67

高等学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教育課題群」					
教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本	～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(木)	54
図書館教育	3-1-14-21	学校図書館の活性化を図る	～図書館を活用した探究的な学びの創造～	6月17日(金)	54
総合的 探究的 時間	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ	～地元をフィールドにした学び～	10月31日(月)	75(54)
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(木)	54
	3-1-15-24	総合的な探究の時間 基本	～3年間を見据えた探究を考える～	8月8日(月)	54
の学 校上 力	3-2-01-21	人権教育 基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月3日(月)	37
	3-2-01-22	人権教育 基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	9月2日(金)	37
	3-2-06-21	キャリア教育 基本		7月14日(木)	38
情報 教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月30日(木)	63
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	12月9日(金)	63
	3-3-02-01	ICT活用 基礎	～Google Workspace for Educationの基礎～	8月9日(火)	63
	3-3-02-21	ICT活用 基本Ⅰ	～PowerPointで簡単！動画作成～	8月8日(月)	63
	3-3-02-22	ICT活用 基本Ⅱ	～iPadで作成する授業動画～	10月7日(金)	63
産業教育 (共通)	3-4-10-21	産業教育 基本Ⅰ	～未来を創造する人材育成～	7月14日(木)	66
	3-4-10-22	産業教育 基本Ⅱ	～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月8日(木)	66
生徒 指導	3-5-01-01	教育相談 基礎	～学ぼう！教育相談の考え方とすすめ方～	7月15日(金)	57
	3-5-01-21	関係づくり 基本	～自尊感情を育むSimpleプログラム～	7月22日(金)	57
	3-5-01-22	教育相談 基本	～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月5日(月)	57
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ	～どう教える？ネット・スマホ指導～	8月8日(月)	57
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ	～不登校の子どもへの理解と支援～	10月13日(木)	57
	3-5-02-24	連携・危機対応 基本	～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月11日(金)	57
特別支援 教育	3-6-03-01	クラスの中の気になる子の支援 基礎	～高等学校～	7月8日(金)	59

2 「2年次研修」について

初任者研修2年次は、共通必修研修として総合教育センターの研修を1日受講します。

講座名		実施日	欠席対応
2年次 教職研修 (A、Bいずれか指定された1講座を受講する。)	A	9月6日(火)	総合教育センター教職教育部にご連絡ください。 (代替講座受講) 「指定研修講座欠席・遅刻・早退届(様式第60号)」提出
	B	9月13日(火)	

初任者研修
高等学校

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		次世代育成期・管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容、連絡等				
初任者研修(高)	1-1-02-31 2年次教職研修A		9月6日(火)		不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事					
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。					
		③ ④ ⑤	学習指導	生徒指導	現代的な講義への対応					
				⑩ ⑪ ⑫						
初任者研修(高)	1-1-02-32 2年次教職研修B		9月13日(火)		不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事					
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。					
		③ ④ ⑤	学習指導	生徒指導	現代的な講義への対応					
				⑩ ⑪ ⑫						

3 「2年次研修」の猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で研修講座に出席することができない場合、当該対象者の「指定研修猶予願(様式第40号)」を総合教育センター所長あてに提出してください。

猶予願の提出期限：令和4年4月15日(金)